

# 議会だより

No165

令和2年  
10月31日発行



新型コロナウイルスに負けない剣士たち

## 令和2年 9月定例会

令和元年度 決算認定(一般会計・各特別会計)  
令和2年度 補正予算可決(一般会計・各特別会計)

- 可決された議案…………… 3～
- 提出議案と議員の賛否…… 6
- 一般質問…………… 7～

### 一般質問 8人の議員が町の考えを問う

- ・大賀孝訓 議員
- ・大野貞夫 議員
- ・松村 潤 議員
- ・原 義裕 議員
- ・小島幸典 議員
- ・塩井早苗 議員
- ・佐藤富代 議員
- ・松島茂喜 議員

邑楽町議会のホームページに  
アクセスできます



議会だよりや会議録など議会に関する  
ことをご覧いただけます

※12月1日から「邑楽町議会 議会中継」URLが  
変更になります。詳細はホームページをご覧ください。

# 9月定例会

## 令和元年度の決算を認定

一般会計 歳入総額90億4,187万円  
歳出総額86億1,132万円  
町税収入40億4,208万円(歳入総額の44.7%)



子どもたちの健全な発達を推進する乳幼児保健事業の一つ「離乳食相談」

9月定例会では、令和元年度の一般会計決算をはじめ、各特別会計の決算が提出されました。各常任委員会において審査を行い、17日の本会議で各会計とも認定されました。

一般会計決算額は、歳入が前年度と比較して、1501万円の増加となりました。繰入金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金などが減少した一方、町税、繰越金、地方特例交付金などが増加したことによります。増加の主な内容は、町税が法人税額の増加などにより2億3363万円、繰越金は7859万円増加したこと、地方特例交付金は幼児教育・保育の無償化の補填分として令和元年度のみ子ども・子育て支援臨時交付金が6366万円交付されたことなどです。

04万円の処理が行われ、収入未済額は前年度より2260万円少ない2億4515万円余りとなっています。収納率について、現年課税分で見ると平成29年度98・7%、平成30年度98・7%、令和元年度98・8%と推移しており収納の努力は認められますが、もう一段の成果の向上を図ることが必要と考えます。

歳出においては、予算額91億9694万円に対し、決算額は86億1132万円、執行率は93・6%となっております。前年度の執行率は97・4%であり、3・8%の減少となっています。国の年度途中での制度改正などによる予算要求の難しさなどありますが、今後も年度内に事業を完了できるように一層の努力を求めます。

歳出総額は、前年度と比べてより418万円減少の9

較して1150万円の減少となつています。減少の主な要因は、中央公民館建設事業の減少や太田市外三町広域清掃組合負担金の減少などで、教育費が4億692万円、衛生費が5565万円減少したためです。

令和元年度の一般会計の概要については、以上のとおりであり、実質単年度収支は赤字となりました。歳入の町税、地方特例交付金は増加したものの、歳出の総務費、民生費も増加しており、少子高齢化、人口減少などの要因により、今後とも扶助費を中心に財政需要が増大していくと見込まれます。

新型コロナウイルス感染症の対応も喫緊の課題であり、町行政への町民からの期待も大きくなっています。引き続き、各事業運営の改善や効率化をより一層推進されるよう要望します。(監査委員による決算審査意見書抜粋)

令和元年度決算額

会計別	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	90億4,187万4,292円	86億1,132万1,381円	4億3,055万2,911円
国民健康保険特別会計	33億3,324万6,146円	31億4,764万5,125円	1億8,560万1,021円
後期高齢者医療特別会計	3億1,569万4,053円	3億1,422万2,087円	147万1,966円
介護保険特別会計	21億0,265万7,598円	20億7,232万5,233円	3,033万2,365円
下水道事業特別会計	2億9,971万7,718円	2億8,254万8,371円	1,716万9,347円
学校給食事業特別会計	2億2,152万1,129円	2億2,152万1,129円	0円

決算の  
主な質疑(要旨)

一般会計、各特別会計の決算にあたり、行政効果などについて質疑が行われました。

**Q松村潤議員** ふるさと納税の寄附金が、前年度に比べ900万円増えているが、

**A総務課長** ふるさと納税サイトの大手である「ふるさとチョイス」からも申し込みができるようになったこと。返礼品が町内10事業者の59品目から選べるようになったことも大きい。



**Q大野貞夫議員** 広域公共バス整備事業費は、2路線で約2160万円支出され、年々増加している。運営の実績と評価については、

**A町長** 老朽化した車両を入れ替えたため、500万円ほど増えた。今後も鋭意研究し、有効に活用されるよう努力していきたい。



**Q松島茂喜議員** 町営住宅計画策定委託料の内容と結果は、

**A都市建設課長** 公営住宅等長寿命化計画策定指針に基づき見直しなどを行い、ライフサイクルコスト縮減に努めている。大黒第二町営住宅に埴堀町営住宅の統合も予定している。

可決された議案

〔人事案件〕

教育委員会委員の任命

教育委員会委員の任命について同意しました。  
中村郷志さん(藤川)  
橋本明香さん(赤堀)

〔専決処分承認〕

令和2年度邑楽町一般会計補正予算(第3号)

新型コロナウイルス感染症対策として、中小企業等応援給付金事業を実施するための経費が必要となり、専決処分された補正予算について、承認しました。

〔条例改正等〕

大泉町外二町環境衛生施設組合の規約変更の協議  
太田市外三町広域清掃組合の規約変更の協議

建設中のごみ焼却炉が令和3年4月から稼働することに伴い、規約変更の協議をしました。

**邑楽町税条例の改正**

「**邑楽町国民健康保険税条例の改正**」

「地方税法等の一部を改正する法律」が公布されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

**邑楽町手数料条例の改正**

「住民基本台帳法」及び「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」が改正されたことに伴い、条例の一部を改正しました。

**町道路線の認定**

民間開発により整備された道路の町への帰属に伴い、町道路線の認定を行いました。

**【報告】**

**令和元年度健全化判断比率及び資金不足比率**

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、町の財政状況が健全であることが報告されました。

**【財産の取得】**

**小中学校校内情報通信ネットワーク備品**

取得の価格 4466万円  
 契約の相手方 高崎市飯塚町 藤田ソリューションパートナーズ 株式会社

**小中学校学習者用情報端末備品**

取得の価格 8543万7千円  
 契約の相手方 高崎市高松町 東日本電信電話 株式会社 群馬支店

**小中学校電子黒板及び教員用情報端末備品**

取得の価格 3410万円  
 契約の相手方 館林市本町 有限会社 三田三昭堂

**請願・陳情**

1件の請願が受理され、審査の結果次のとおりになりました。

**【採択となった請願】**

**精神障害者の交通運賃に関する請願**

請願者 邑楽町大字新中野 館林邑楽精神障がい者家族会（たけのこ会） 会長 山本信男

**意見書**

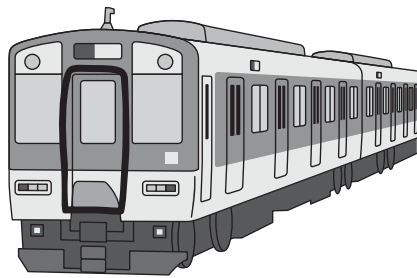
議員提案の意見書2件を可決しました。意見書は、関係行政庁に提出しました。

**精神障害者の交通運賃割引制度の適用に関する意見書**

提出者 小沢泰治議員  
 賛成者 原 義裕議員 松村 潤議員 塩井早苗議員 黒田重利議員 佐藤富代議員

**新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書**

提出者 松島茂喜議員  
 賛成者 原 義裕議員 小沢泰治議員 瀬山 登議員 大賀孝訓議員 黒田重利議員



**令和2年度補正予算額（9月）**

会計別	予算現額	補正額	予算総額
一般会計（第3号）	116億3,581万円	6,250万円	116億9,831万円
一般会計（第4号）	116億9,831万円	4億5,906万円	121億5,737万円
国民健康保険特別会計	30億6,951万円	1億9,958万円	32億6,909万円
後期高齢者医療特別会計	3億1,737万円	152万円	3億1,889万円
介護保険特別会計	20億7,916万円	4,938万円	21億2,854万円
下水道事業特別会計	2億8,516万円	8万円	2億8,524万円

■ 令和元年度 健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率	呂楽町	早期健全化基準	財政再生基準
<b>実質赤字比率</b> 財政規模に対して、一般会計などが出した赤字額の割合	算定されず	14.62%	20.00%
<b>連結実質赤字比率</b> 財政規模に対して、町の持っている全会計が出した赤字額の割合	算定されず	19.62%	30.00%
<b>実質公債費比率</b> 財政規模に対して、借入金（地方債）の返済額（公債費）の割合	6.7%	25.0%	35.0%
<b>将来負担比率</b> 一般会計などが将来負担しなくてはならない負債額の割合	算定されず	350.0%	—

資金不足比率	呂楽町	経営健全化基準	備考
公営企業の事業規模における資金の不足額の割合	算定されず	20.0%	下水道事業 特別会計での算定

※黒字の場合「算定されず」で表示され、町の財政が健全であることを示しています。

**本会議を傍聴できます**

傍聴するときは、受付票に名前などを記入するだけでどなたでも傍聴できます。  
町議会議員の活動などを知るよい機会ですので、ぜひお越しください。



役場正面玄関  
(庁舎西側の大きい玄関)

真  
っ  
く  
ま  
直  
ぐ  
ま  
直  
ぐ  
ま



エレベーターまたは  
階段で3階へ

3  
階  
に  
到  
着  
し  
た  
ら  
左  
手  
へ



左手正面に傍聴受付と  
傍聴席入口があります



1階ロビーでも視聴できます

ここでは傍聴の受付は  
必要ありません。ご自由に  
ご覧いただけます



傍聴席(定員30人)  
傍聴時は、いくつか  
決まりがあります

議  
場  
内  
の  
傍  
聴  
席



傍聴受付票に  
住所、名前、年齢を記入し、  
資料を受け取ります

傍  
聴  
受  
付

令和2年第3回邑楽町議会 定例会 提出議案と議員の賛否

議案等	議員名	議席番号														結果		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14			
同第15号 意号	教育委員会委員の任命につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
同第16号 意号	教育委員会委員の任命につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
承第6号 認号	専決処分の承認を求めることについて (令和2年度邑楽町一般会計補正予算)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議第36号 案号	大泉町外二町環境衛生施設組合の規約変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第37号 案号	太田市外三町広域清掃組合の規約変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第38号 案号	邑楽町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第39号 案号	邑楽町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第40号 案号	邑楽町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第41号 案号	財産の取得について (小中学校校内情報通信ネットワーク備品)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第42号 案号	財産の取得について (小中学校学習者用情報端末備品)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第43号 案号	財産の取得について (小中学校電子黒板及び教員用情報端末備品)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第44号 案号	町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第45号 案号	令和2年度邑楽町一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第46号 案号	令和2年度邑楽町国民健康保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第47号 案号	令和2年度邑楽町後期高齢者医療特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第48号 案号	令和2年度邑楽町介護保険特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第49号 案号	令和2年度邑楽町下水道事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
認第1号 定号	令和元年度邑楽町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	認定
認第2号 定号	令和元年度邑楽町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	認定
認第3号 定号	令和元年度邑楽町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	認定
認第4号 定号	令和元年度邑楽町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	認定
認第5号 定号	令和元年度邑楽町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認第6号 定号	令和元年度邑楽町学校給食事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
請第4号 願号	精神障害者の交通運賃に関する請願	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
発第2号 議号	精神障害者の交通運賃割引制度の適用に関する意見書提出について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発第3号 議号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※ ○…賛成 ×…反対  
議…議長（議事進行を行う議長は採決に加わりません。賛否同数の場合のみ議長裁決として賛否を表明します）

## 町政を問う

### 一般質問

一般質問は、9月9日及び10日に行われました。質問には、8人の議員が登壇し、町の行政事務などについて執行部の考えをただし、活発な議論が行われました。

#### ◆大賀孝訓 議員

防災、減災、安全確保について

7ページ

#### ◆大野貞夫 議員

新型コロナウイルス感染症対策生活支援事業

8ページ

#### ◆松村 潤 議員

防災・減災対策について

9ページ

#### ◆原 義裕 議員

町の保有財産について

10ページ

#### ◆小島幸典 議員

国道122号、鶯から石打までの観光開発を

11ページ

#### ◆塩井早苗 議員

バイオマス発電事業計画について

12ページ

#### ◆佐藤富代 議員

2025年問題に対する高齢化対策

13ページ

#### ◆松島茂喜 議員

中央公民館の雨漏りについて

14ページ



大賀 孝訓 議員

# 防災、減災、安全確保について

**問** 前回の議会でも質問したが、国土強靱化地域計画は県下全市町村で策定予定である。本町は、今年度中に策定できるのか。

**答** **安全安心課長** 国土強靱化地域計画は、9月補正予算に計上し、可決されているため、業務を執行していききたい。内水氾濫ハザードマップの研究や避難所、備蓄倉庫の見直しなど、国や県、近隣市町、民間など効果的な施策の実施に努め、計画の見直しを検討していく。

**問** 現状の地域防災計画と新しく策定される国土強靱化地域計画の考え方はどうか。

**答** **安全安心課長** 都市建設課と外水氾濫及び内

水氾濫にも対応できるように検討し、内水氾濫ハザードマップの研究と共に地域防災計画とも整合性を図っていききたい。

**問** 内水氾濫ハザードマップは、今シーズンは間に合わない。来年度には間に合うように事業を進めてほしい。

**答** **安全安心課長** 浸水区域データの作成に係る調査費用などを検討し、ハザードマップの浸水履歴の記載などを検討、研究していく。

**問** 中小河川のハード面の整備と同時にハザードマップの作成も急務である。町長は、どのように考えているのか。

ハザードマップの作成は大切である

**町長** ハザードマップの作成は大切なことである。ハザードマップの作成と河川の改修を県に呼び掛け、改修を進めたい。

**問** 平成29年度に要配慮者の避難計画について、水防法が改正され義務化となった。要配慮者について、各施設ではどの程度把握しているのか。

**答** **健康福祉課長** 老人福祉施設では24施設中23施設、障害福祉施設では6施設中2施設で、避難計画が策定済みとなっている。

**問** 改正された水防法では、施設利用の管理者が避

難計画を策定しなければならぬ。関係課の策定状況は。

**答** **子ども支援課長** 児童福祉施設では、12施設中10施設で策定済みとなっている。

**答** **学校教育課長** 学校関係では、小中学校とも策定されていない。

**答** **安全安心課長** 要配慮者利用施設では、49施設中35施設が避難計画を策定している。

**問** 町長の全体的な考えは。

**答** **町長** 高齢者や障害者を持った要配慮者への取り組みを強化していききたい。

**問** 災害発生時における産業廃棄物処理計画の策定状況はどのようになっているのか。

**答** **安全安心課長** 災害時には、1棟当たり約100トンの災



避難所の中心施設の一つ「中央公民館」

害廃棄物が出る。仮置き場の設置や災害廃棄物処理計画策定モデル事業に参加し、今年度中の策定を目指している。この事業に参加する近隣3町と合同で会議を開催し、より実効性のある計画となる予定である。

**その他の一般質問**  
・BCP業務継続化推進計画について



大野 貞夫  
議員

## 新型コロナウイルス 感染症対策生活支援事業

**問** 町の生活支援対策事業の進捗状況について聞きたい。非接触型体温監視モニター配備事業の現況は。

**答** **健康福祉課長** すでに2台納品され、支払いも済んでいる。

**問** 介護事業所などの経営安定に対しての給付事業については。

**答** **健康福祉課長** 事業所から申請をいただき、振り込みは全て済んでいる。

**問** 芸術文化事業持続化給付金の現況は。

**答** **生涯学習課長** 町内で実施予定だったが、コロナの影響で中止や延期となった事業への給付が7件である。

**問** 民間学童保育所運営支援臨時給付金と子育て世帯支援臨時給付金事業の進捗は。

**答** **子ども支援課長** 学校の臨時休校に対応し、学童保育所を臨時開所した2つの事業者に総額80万円の支給手続きを行っている。また、子育て世帯については、国は高校1年生までを対象としているが、町はそれ以上の高校2年生から大学1年生まで一人1万円の支給を実施している。

**問** 学校ICT環境推進事業費2億2554万円は、コロナ問題を象徴するような事業である。進捗は。

**答** **学校教育課長** 国が進めるGIGAスクール構想に対応するため、ネッ

**問** 中小企業振興資金融資制度の拡充について、その内容と利用状況は。

**答** **商工振興課長** 運転資金の融資期間を10年に延長し、保証料を全額補助、

トワーク環境の整備や授業で使用する電子黒板を全教室へ配備する予定である。

**問** この事業を進めるには、現場の苦労は大変だが、教育長の見解は。

**答** **教育長** 一番危惧されるのが先生方の体制だが、町の教育研究所のICT活用研究班が講師となり、各学校で指導をしている。また、県の指導者による講習会を開いている。必要があれば、より高度な講習会の開催も考えていきたい。

**問** あいあいセンターの整備事業の進捗は。

**答** **農業振興課長** 農畜産物処理加工施設事業は、施設軒先のビニールシートなどの張り替え工事中で、9月末までが工期となっている。

**問** 40項目の進捗状況や住民が求めているものに対しての全体的な

また、利子補給についても最大3年間全額補助する。運転資金には、5件の申し込みがあった。

**問** 戸別受信機設置事業の現況は。

**答** **安全安心課長** 防災行政無線と連動したもので、300台契約済みである。コロナの影響で若干の遅れが予想されるが、年内には納品される。

**答** **町長** 計画が全てではないが、計画どおり進んでいると認識している。コロナ対策の要望については、十分話を聞き対応したい。

動きから見た町長の見解は、計画どおり進んでいると認識している



町独自のコロナ対策支援事業



# 一般質問



松村 潤  
議員

## 防災・減災対策について

**問** 小中学校の体育館は災害時の避難所に指定されているが、空調の整備はされていない。町民を守り、被災者の生活環境を改善する観点から、体育館への空調の設置を積極的にすべきと考えるが。

**答** **学校教育課長** 災害は季節、時間帯関係なく、いつ発生するか予測がつかない。また、近年の夏はとも暑くなる日が多いことなどから、これらを考慮すると災害時において避難される方の生活環境を整備することは課題であると認識している。

**問** エアコンが未設置で、果たして避難所としての役割を果たせるのか。防災機能の強化、教育環境向

上の両面からエアコンの設置を進めるべきではないか。

**答** **学校教育課長** 学校の体育館へのエアコン整備を考えたとき、滞在するための居住空間として設計されていない体育館に設置する費用、断熱性能の低い空間でのエアコンの使用効果及びランニングコストなど、多くの課題がある。

**問** 学校の体育館のエアコン設置には、大変大きな費用がかかるといわれている。概算で1校当たりの費用はどのくらいか。

**答** **学校教育課長** 学校の体育館の規模、空調機器の動力源機器の使用、設置方法などによって金額は大きく変わるが、参考値として4千万円を超える事例

もある。

**問** 町単独ではなかなか前に進まない。国の補助事業を活用した場合はどうか。

**答** **学校教育課長** 大規模災害時の防災減災対策のために必要な施設の整備として、緊急防災減災事業への地方債の充当率は100%で、その元利償還金に対する交付税措置は70%になっている。

**問** 学校の体育館へのエアコンの設置は避難所のみならず、学校教育の側面からも必要不可欠である。学校施設環境改善交付金を活用し、進めてほしい。

**答** **教育長** 甚大な災害が発生し、学校施設が避

難場所として開設されたとき、学校の体育館などが避難場所として指定されるランニングコストなど考慮し、町と相談しながら設置を検討していきたい。

**問** 防災減災、国土強靱化に関する3カ年緊急対策の予算は今年度限りであるが、7月の九州豪雨被害で、緊急対策終了後も引き続き必要十分な予算を確保し、対策を進める取り組みに国は改めた。教育環境の改善や災害時の防災拠点と

しての機能の強化を進めてほしい。

積極的に進めていきたい

**答** **町長** 町民の皆さんをはじめ、小中学校の児童生徒を守っていくことは、町長として大切な使命である。各小中学校の体育館へのエアコン設置は、教育環境の改善だけではなく、防災の点からも十分避難場所としての機能が果たされるので、積極的に進めていきたい。



避難所としてエアコンの設置が望まれる体育館



原 義裕  
議員

## 町の保有財産について

**問** 旧給食センター跡地の2回目の入札は、いつ行われ、入札金額はいくらだったのか。

**答** 旧給食センター跡地の2回目の入札は、平成27年8月19日に応札者2者で実施され、1億2800万円で落札している。

**問** 万円で購入してから30年もたっている。固定資産税のかからない土地をいつまで遊ばせておくのか。今後どのようにしていくのか。

**答** 総務課長 宅地売買の経歴として、町は他に明野50番地5に、247平方メートルの宅地を所有している。管理費の関係や譲渡による税収なども見込めることから、平成30年3月23日に入札を行ったが、応札者はなく現在に至っている。新中野については、明野の土地売買が済んだ後に行う予定で、準備として土地の鑑定評価まで行ったが、入札まで至っていない状況である。

**答** 町長 都市計画については、見直しをしているところでもあり、時代に合わせて対応を考えている。最終的には、都市計画審議会で審議していただく。

**問** 5年くらいで見直していくとあるが、この土地についてはもう30年もたっている。何らかの方法、形がほしいが。

**答** 町長 2筆とも市街化区域内の土地になっている。社会状況の変化により、売却が見込めれば実施していきたいと思っている。

**問** 一度売りに出している土地が何年たっても売れない。30年たっても処理されていないことに納得がいかないが。

**答** 町長 そのときの社会状況の変化により対応するが、町の財産でもあり、1円でも高く売却していきたい。

**問** 旧久保林町営住宅の跡地の売却は考えているのか。

**答** 総務課長 近隣の住民に駐車場用地として貸し出している。その賃料は、令和元年度で63万円ほどとなっている。売却は、考えていない。

**問** この土地は面積もあり、町の中心でもある。売りに出す考えはないか。東京直下地震が起きたときの避難地として官公庁等々にどうかと、以前、話したこともあった。町の土地が活性化されれば、町民も増えると思うが。

**答** 町長 町の財産を有効に活用することが大切で、慎重に対応していく。

**その他の一般質問**  
・あいあいセンターの今後の運営について

町の財産を有効に活用

**問** 公共事業代替地の新中野93番地10を1700

**問** 町の都市計画では、5年計画で見直すことに

**問** 一度売りに出している土地が何年たっても売れない。30年たっても処理されていないことに納得が

**問** この土地は面積もあり、町の中心でもある。売りに出す考えはないか。東京直下地震が起きたときの避難地として官公庁等々にどうかと、以前、話したこともあった。町の土地が活



購入して30年もたっている町有地



小島 幸典  
議員

## 国道122号、鶉から 石打までの観光開発を

**問** 県立多々良沼公園は国道122号に近接し、

散歩道や駐車場が整備され、多くの人たちの健康活動の楽園になっている。また、白鳥の飛来地としては、群馬県でも数えるくらいしかないと思う。町の素晴らしい観光資源を活かし、町の業者と町民との経済交流の事業化を進め、国道122号を中心とした経済の活性化も考えられるのではないかと。

**答** **商工振興課長** 多々良沼公園は、県立公園として整備され、散策やジョギング、サイクリング、自然観察、バードウォッチングや釣りなど、さまざまな賑わいをみせている。また、冬の白鳥飛来時には、県外から観光バスなども来てお

り、多くの人たちが訪れている。今年は、コロナ禍の中での観光ということもあり、今後の観光についても研究、検討していきたい。また、町内の神社、仏閣を中心とした歴史的遺産や文化財、多々良沼公園やシンボルタワーなど観光の位置付けがされている。

**問** 今後はどのような方法で、経済成長の柱である町の企業を支援するのか。また、そのような組織の勉強会をつくる考えはあるのか、町長の考えは。

**夢のあるまちづくりを目指すことは大事**

**答** **町長** 夢のあるまちづくりを目指すことは最も大事なことで、思っている

る。それに向かう過程の中で、さまざまなアイデアも生まれ、実現に向かうことにもつながる。邑楽町のまちづくりについての話し合いの場は大切なこととされているので、皆さんの知恵を借り、その夢に向かって取り組んでいきたい。

**問** 町では、老舗の飲食店が閉店し、大きな工場の変動がある。できる限り経済の落ち込みを少なくし、新しい経済に戻す方法として、人が集まる場所をつくることも必要であるが、多々良沼公園の周りには宿泊施設などはない。町でどんどん新しいアイデアを話し、それを議会で承認し、みんなで応援する。そのよ

うな社会組織をつくるべきではないか。

**答** **商工振興課長** 町に宿泊施設があれば、観光施設の一つというところでもあるが、中野沼周辺に建物を建てるのは難しいこともあり、研究していきたい。

また、町と商工会の努力により「そばの町おうら」が旗揚げされ、重要な観光資源の一つとなっている。今後は、「そばの町おうら」を定着させ、積極的にPRなどしたいと考えている。



多々良沼公園の案内図



塩井 早苗  
議員

## バイオマス発電 事業計画について

**問** 邑楽町に企業進出しよ  
うとしているバイオマ  
ス発電事業所のこれまでの  
動きと今現在は。

**答** **都市建設課長** 平成30  
年6月1日、中野地内  
の遊戯施設跡地にバイオマ  
ス発電事業の計画をしてい  
る事業者が都市建設課へ概  
要説明に来庁。6月17日、  
7月21日の2回、地元説明  
会があり、町も2回目の説  
明会に出席した。令和元年  
11月7日には事業者の役員  
が来庁し、以下のことにつ  
いて説明されたが、その後  
の接触は無い。

力の固定価格買取制度の事  
業計画の認定を受けている  
が、現在、資源エネルギー  
庁がホームページで公表し  
ている事業計画認定情報に  
その事業者の記載はないこ  
と。④発電規模を縮小し事  
業を再検討していること。  
⑤規模縮小による経済産業  
省への提出書類は作成済み  
だが、未提出であること。  
⑥出資者に規模縮小の理解  
が得られるよう説明をして  
いること。⑦新型コロナウイルス  
イルス感染症の影響もあり  
年内の工事着手は諦め、着  
手前に地元説明会を実施し、  
住民の理解が得られてから  
進める予定であること。⑧  
開催時期はコロナ禍が落ち  
着いてからを考えているこ  
と。

**問** 町は、この計画を阻止  
できる段階にある。公  
害を発生させる可能性があ  
る企業に対し、事前協議の  
申請が出たらどうするのか。

**答** **都市建設課長** 申請の  
際に騒音、振動、悪臭、  
排水など安全安心課所管の  
公害防止協定に定める基準  
を遵守することを依頼し、  
協定を締結。事業を予定し  
ている周辺住民の良好な住  
環境、災害時の対策などの  
配慮を依頼し指導していく。

などは公害防止協定書を  
締結し、公害防止のために  
最善の努力を求め、地域住  
民の健康を保護し、生活環  
境の保全を図っている。

**問** 日本中のさまざまな地  
区で公害を出し、現在  
訴訟中のところもある。ま  
た、大変な労力を払いパー  
ム油によるバイオマス発電  
中止の住民運動をしている  
人たちがいる。必要なのは、  
邑楽町と  
しての環  
境条例と  
考えるが、  
喫緊に条  
例を作る  
意思は。

住民が安心して  
生活できる環境をつくる

**答** **町長** 環境保全条例は、  
大変前に作られた。そ  
の時代に適合した環境条例  
を作成することが必要だ。  
現状に合わせた中で、住民  
が安心して生活できる環境  
をつくっていかなければな  
らない。早急に調査研究し、  
条例が必要になれば、早急  
に取り組みたい。

**問** 公害防止協定は、紳士  
協定で罰則規定がない。  
守られるか疑問である。こ  
の紳士協定で問題は発生し  
ないのか。

**答** **安全安心課長** バイオ  
マス発電事業所だけで  
なく、町に進出予定の工場



国道122号沿いの建設予定地



佐藤 富代 議員

# 2025年問題に 対する高齢化対策

**問** 町の介護、農業、商工業の高齢化の現状は。

**答** **健康福祉課長** 令和元年度の高齢化率は31.5%で、2025年は推計で34.6%である。全国の28.9%や、群馬県の30.4%に比べ高くなっている。

**答** **農業振興課長** 平成27年の農業人口は805人、高齢化率は70.5%である。

**答** **商工振興課長** 統計は取っていないが、事業所数、従業員数共に減少している。

**問** 高齢化に対する第六次総合計画・後期基本計画への取り組みは。

**答** **健康福祉課長** 安心して適切な医療が受けられる医療体制を目指し、関

係機関と連携して推進する。健康づくりや介護予防、疾病予防の意識を高め、健康づくりの環境整備に努める。

**答** **農業振興課長** 農業経営の法人化など経営体の育成を図り、青年や女性、定年退職者など新たな担い手の育成に努めていきたい。

**答** **商工振興課長** 事業承継の計画を商工会と連携して推進する。中小企業への制度融資を拡充していきたい。

**問** 「邑助けネットワーク」の進捗と町の推進計画は。

**答** **健康福祉課長** 小学校区域ごとに高齢者の見守りやゴミ出し支援、居場所の運営などについて第2層協議体が活動している。

さらに定期的な情報共有とその活動内容を住民へ周知し、我が事として考えるよう支援している。

**問** 「邑助けネットワーク」に個人やNPO、企業などの参画は。

**答** **健康福祉課長** 社会福祉協議会、区長、民生委員やボランティアなどが関わっている。企業の参加は、これからの課題である。今後、子どもから大人まで幅広い年齢層を対象に福祉思想の普及啓発を図りたい。

**問** 医療・介護・予防・住まいを包括的に支援する新たなしくみなどの住民への情報提供は。

**答** **健康福祉課長** 在宅医療介護連携相談セン

ターや病院と在宅をつなぐ「退院調整ルール」など、広報紙などを活用し周知していきたい。

**問** 在宅生活を支える多様なサービスや地域資源、特に人材の確保は。

**答** **町長** それぞれの立場の皆さんが地域包括ケアシステムを理解し協力しなければ難しい。身近にいる者が高齢者どうに関わるかが重要である。サービスを提供する中で、そこで働く人材確保が非常に重要である。高齢者が安心して生活できる環境整備は、行政として取り組む責任があると思う。

**答** **町長** 住み慣れた地域で、自分らしい生活を送り、最期を迎えることは全ての人の望みである。町の高齢化対策は、来年度から始まる総合計画・後期基本計画に具体的な形で表し、実行していくことが大切である。

**問** 迎える多死社会、最後まで安心



「お互いさま」で助け合える町を目指して

して暮らせるまちづくりは、第六次総合計画に具体的に表し実行していく



松島 茂喜  
議員

## 中央公民館の 雨漏りについて

**問** 業者から、中央公民館の引き渡しを受けたのはいつか。

**答** 副町長 平成30年5月11日である。

と特定された。それが瑕疵にあたるのか弁護士に相談したが、その段階では研究を要するという判断であった。

**問** コンクリート打ちっぴがな部分のほぼ全面にひび割れが発生しており、令和元年10月12日から令和2年9月9日までの間、54回雨漏りが確認されている。

**問** 町側が見積書を要請し、受領した時点で、町側は、何らかの費用負担をしなければならぬという認識はあったのか。

**答** 副町長 あくまでも健全な建築物を引き渡していたことが、我々の基本的な立場である。少なくとも補修に関して町が負担するという発想は全くなかった。

**問** 業者側は、道義的な責任を感じているということ、補修工事は業者側で負担するということが、

**問** 町は、補修後の防水塗装工事を6月議会に計上しようとした。そもそも、コンクリート打ちっぴなしの状態でも、雨漏りはしないというのが大前提である。防水塗装をしなくても、雨漏りを止めてもらえば何の問題もないはずである。なぜ、血税を使って防水塗装工事をしなければならぬのか。

**答** 町長 防水工事によって、長期間建物を維持できるという考え方が、その時点ではあったのだと思う。

**問** 度ひび割れが発生しても、その箇所が分からなくなる。また、完全に雨漏りが止まる補償はない。臭いものにふたをしてしまえば、

**答** 町長 現時点では、明確な答えが出ていない。

**問** 一日も早く雨漏りを止めてほしい。延ばすことで、町民の皆さんにとつて良いことは一つもない。補修してから1年足らずで同様の状況が出た場合には、費用負担をどうするのか。そういったところもしっかりと決めて取り組んでほしいと思うが、町長の見解は。

**答** 町長 そういったことも含めて協議していきたい。

**答** 副町長 設計者、施工業者、我々発注者の3者立ち合いの下、現地調査を行い、ひび割れが原因だ

**問** 業者側は、道義的な責任を感じているということ、補修工事は業者側で負担するということが、

**問** 防水塗装工事後に、再度ひび割れが発生しても、その箇所が分からなくなる。また、完全に雨漏りが止まる補償はない。臭いものにふたをしてしまえば、

**答** 町長 そういったことも含めて協議していきたい。

### その他の一般質問

・新型コロナウイルスに伴う風評被害について



ホール内壁の雨漏り



## 休憩室 The Lounge

### 子育てと剣道と



吉田 佳代  
(水立大黒・23区)

私は邑楽町で生まれ育ちました。一度は人生の転機で町を離れましたが、住みよいこの邑楽町へ戻ってきました。

自分が親になり、当時小学1年生の息子と一緒にできることを考えたとき、真っ先に思いついたのが、子どもの頃に経験した剣道でした。再び町の武道館を訪れると、昔お世話になった先生や仲間たちがいました。先生方はまるで実家に帰った家族のように歓迎してくれました。

今は息子も高校3年生。あつという間の12年でした。この秋は、親子で3段と4段の取得に向けて稽古に励んでいます。

最近では、新型コロナウイルス感染予防として、剣道用マスクを使用しながらの稽古ですが、休憩を挟みながら切磋琢磨しています。

最後にコロナ禍で暗いニュースばかりですが、目標にチャレンジして健康的に人生を楽しみたいです。

### 議会のうごき

#### 8月

- 4日 群馬県町村議会議長会臨時会
- 11日 都市計画審議会
- 20日 邑楽郡町村議会議長会臨時会
- 24日 群馬東部水道企業団議会全員協議会
- 25日 議会運営委員会
- 26日 総務教育常任委員会  
産業福祉常任委員会
- 27日 全員協議会
- 28日 群馬県後期高齢者医療広域連合議会

#### 9月

- 8日～18日 第3回定例会  
(本会議、議会運営委員会  
各常任委員会、全員協議会  
議会広報委員会)
- 24日 議会運営委員会
- 25日 総合開発計画審議会
- 29日 大泉町外二町環境衛生施設組合議会

#### 10月

- 1日 太田市外三町広域清掃組合議会
- 5日 議会広報委員会編集会議  
産業福祉常任委員会
- 12日 群馬東部水道企業団議会
- 15日 議会広報委員会校正会議
- 19日 議会運営委員会、全員協議会
- 26日 総合開発計画審議会
- 27日 邑楽館林医療事務組合議会  
館林地区消防組合議会

## 「議会視察調査費等を減額」し、「新型コロナウイルス感染症対策へ充当」

議会では、令和2年度に予定していた視察調査等を中止し、その予算を町の新型コロナウイルス感染症対策に充てることを全議員で確認し、9月定例会において予算を減額しました。

議会運営委員会、各常任委員会、  
広報委員会の視察調査旅費、補助金等合計

1,168,000円

### 議会を傍聴しましょう

## 次回の定例会は、12月7日から11日を予定しています

(開会は原則、午前10時 一般質問は8日、9日を予定)

住所・名前・年齢を受付票に書くだけでどなたでも傍聴できます。

役場庁舎1階ロビーのテレビにおいても、本会議の様態を中継していますので、お気軽にご覧ください。

議会の会議録(議事等の経過をそのまま記録したもの)は、図書館、中央公民館、長柄公民館、高島公民館(旧ヤングプラザ)に置いてあります。また、ホームページでも会議録全文や本会議の様子を動画配信により見ることができますので、ご覧ください。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況により、傍聴をご遠慮いただく場合があります。

URL <https://www.town.ora.gunma.jp/li/070/index.html>

詳しくは、議会事務局まで 47-5000

# 広島県呉市



入川 久仁男  
(谷中蛭沼11区)

## 季

節の移ろいは早いもので、すっかり秋色に染まる今日この頃となりました。私の故郷は、広島県呉市です。戦前は軍港で栄え、世界最大の戦艦「大和」を建造した所で有名です。

住まいの前は大海原に大小の島々、そして裏はミカン畑が広がった風光明媚な所で育ちました。子どもの頃は、学校帰り

に海辺でカキやナマコ、タコを捕まえてよく食べました。ワイルドですね。良き思い出です。中学1年生の時に、兵庫県尼崎市に移りました。尼崎市で就職後は、東京都や栃木県足利市に転勤しました。

その後、まもなく脱サラをして起業しました。地縁も血縁もなく戸惑いもありましたが、地域や取引先の皆さんの支援を受けて今日に至っております。感謝です。

広島県にお越しの際は、瀬戸内で獲れた新鮮でおいしい魚介類を存分にご賞味ください。

昭和50年に、縁があつて邑楽町に転入してきました。自然が豊かで住みよい

その後、まもなく脱サラをして起業しました。地縁も血縁もなく戸惑いもありましたが、地域や取引先の皆さんの支援を受けて今日に至っております。感謝です。

子ども頃は、学校帰り

その後、まもなく脱サラをして起業しました。地縁も血縁もなく戸惑いもありましたが、地域や取引先の皆さんの支援を受けて今日に至っております。感謝です。

自然が豊かで住みよい

その後、まもなく脱サラをして起業しました。地縁も血縁もなく戸惑いもありましたが、地域や取引先の皆さんの支援を受けて今日に至っております。感謝です。



ミカン畑から瀬戸内の海を望む



秋の訪れを感じさせる虫の音が聞こえる頃になりました。新型コロナウイルス感染症は、いまだに増え続け収束していません。群馬県では、10月14日までに763人の感染が確認されています。

議会では、新型コロナウイルス感染症に関する対応を再検討しました。登庁前に検温し、37.0℃以上の時は登庁しない。手指はアルコール消毒し、会議時もマスクを着用するなど10項目をあげ実施しました。また、町内で新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対策などについても見直しました。

第3回定例会は9月8日～18日まで開催し、多くの議案が審議され、可決、承認されました。一般質問には、8人が町政について熱心に議論を交わしました。

新型コロナウイルス感染症に負わずに日常生活を取り戻し、皆さまと共に頑張りたいと思います。

(小久保記)